

相馬市が相馬市であり続けるために

相馬野馬追

午前9時。蟬時雨の社の森に合図の号砲が轟く。一瞬の静寂の後、相馬中村藩の居城であった中村城大手門が開門し、騎馬武者が姿を現す。湧き上がる拍手と歓声。

先祖伝来の甲冑と旗指物を身にまとい、隊を成した騎馬武者たちが、相馬武士の魂を胸に秘め、伝承されてきた螺の音と陣太鼓に合わせ整然かつ威風堂々と市内を進軍する。

上役の命令を伝えるため、一文字の役旗を背負った御使番と呼ばれる騎馬武者が行列の間を疾駆する。りりしい総大将に送られる、ひととき大きな拍手と歓声。

一千有余年の歴史を持つ、国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」。前述は、古式にのっとり行わ

れる総大将の出陣の様子です。相馬野馬追は、毎年7月23日から25日までの間、相馬地方を挙げて行われる勇壮な戦国絵巻です。

中村開府400年

1611年、相馬家第17代当主相馬利胤公が、その居城を小高城(現南相馬市)から本市の中村城に移しました。その後、藩の都として城下町を整備したことが、現在の本市の礎となっています。

来平成23年は、本市にとって開府400年の記念すべき年となります。

この400年の間、先人たちはさまざまな苦難を知恵と工夫で乗り切り、相馬の地と文化を守り、現代に継承してきました。このことは、現在の相馬市に生きる私たちの誇りであり、その精神は、今

なお私たちの心に息づいています。現在市では、改めて先人たちの足跡と相馬の歴史・文化を見詰め直すことができる記念イベントを開催する準備を進めています。これを機にアイデンティティーの形成に努めるとともに、市民全員でこれからの相馬市を考える、そのきっかけにしたいと考えています。

二宮尊徳翁の訓え

相馬中村藩は、江戸時代の天明の大飢饉により、領内の人口が最盛期の3分の1にまで激減し、当時の生産基盤であった田畑が荒廃し、領内の生産性は著しく衰えました。その後の努力により領内にようやく回復の兆しが見えたとき、天保の大飢饉に見舞われ、餓死者こそ出さなかつたものの、領内は大きく疲弊しました。



福島県内唯一の潮干狩り場である「松川浦」

尊徳翁の訓えは、現在の市民憲章に盛り込まれ、「至誠、勤労、分度、推譲」の精神は、謹厳実直な地域性を形成する基礎となっています。

相馬市独自のシビルミニマム

このような地域性と地域コミュニティが今なお健在であるという特性を活かし、独自の福祉施策を展開しています。

その一つ、声掛け訪問サービスは、一人暮らし高齢者世帯などが



相馬野馬追における中村城からの総大将出陣の様子

住み慣れた地域で、地域とのかかわりや社会性を失うことなく安全・安心に生活していけるよう、安否を確認しながら見回りをするもので、市内のNPO法人と連携しながら、この事業を高齢者福祉の重点事業に位置付け、事業実施地区の拡充に努めています。

地区ごとにボランティアスタッフが募り、該当する老人を同じ地区内のスタッフが担当するシステムは、各地域にお住まいの方々が互いに認め合い、協力し合える、昔ながらの集落の美徳の上に成り立つものです。

市では、事業実施地区が広がってきている状況を踏まえ、今後希望者に対する弁当の宅配サービスの実施を検討しており、「相馬市に住んでいる限り、食事も取れず、孤独に人生を終ることは決してない」という相馬市独自のシビルミニマムを構築したいと考えています。

生産性のある地域社会建設のために

私は、地域の産業構造や人口構造を適切なものとするため、そして将来を担う子どもたちが家族、親戚、友人に囲まれ、このふるさと相馬で精神的にも、経済的にも自立して暮らし続けることができる地域社会を実現するため、これまで以上に企業誘致や高速道路の建設に心血を注ぐ決意です。

また、地域社会を支える財政基盤をさらに強固にするため、断続的に行財政改革に取り組んでいきます。

現在のわが国は、将来の展望が描きにくい社会となっています。た

プロフィール

- ◆ 面積 197.67km²
- ◆ 人口 3万8120人
- ◆ 世帯数 1万3627世帯

〔将来都市像〕 未来に向かって伸びゆく 福祉と文化の都市そうま

〔まちの特徴〕 古くは相馬氏の城下町として栄え、近年は多くの企業が立地している。また、日本百景に選定された「松川浦」に代表される美しい自然や豊富な魚介類に恵まれるまち

〔特産品〕 相馬駒焼 ノリ・カレイ



相馬市長 立谷秀清



スワイガニ・ホッキ貝などの魚介類、ナシ、イチゴ、モヤシ

〔観光〕 松川浦(日本百景に選定。福島県内唯一の潮干狩り場でもある)、相馬中村神社(国重要文化財)、パークゴルフなどスポーツ観光

〔イベント〕 相馬野馬追、相馬民謡全国大会、松川浦大橋ふれあいマラソン大会、潮干狩り

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。

疾風怒涛の荒海を でんでんしのぎの再出港

銚子市の横顔

銚子市は、銚子漁港のにぎわいや朝夕の天気予報による知名度に比べて人口規模は予想外に小さい。千葉県下で市制施行順位第2位の栄誉は今や昔。公式行事で千葉市長の隣りに座るのは恥ずかしい。高齢者比率は約30%。本年1月末の常住人口はついに7万人を切り、市民に衝撃を与えました。



国の登録有形文化財建造物に
登録された「犬吠埼灯台」

かといって、面積83km²の平坦かつコンパクトな小都市は、過疎でも準過疎でもなく、新産・工特・山村・辺地もなく、定住自立圏の

中心都市でもなく(昼夜間人口比率非該当)、有人離島もない。悔しくも衰退都市でありながら、首都圏の東端にあるのが裏目に出て、条件不利地域の類型に全く該当しません。

東総地域の中核都市、銚子市には、過去の栄光の形跡が多くあります。戦前の町立旧制中学校の歴史を持つ市立銚子高校および看護科を有する戦後新設の市立西高校(両校は数年前に統合)、公設の知的障がい者授産施設と知的障がい児通園施設、病床数393の市立総合病院。市内6kmを銚子電鉄が走るのも産業都市の遺産。犬吠埼の灯台は機能を消失し、海洋船舶などのモルルス通信の拠点だった無線電報局は廃局され、地方法務局などが次々に圏域中央部に移転した後、海上保安部、簡易裁判

所、气象台(測候所ではない)が現役で頑張っています。

本年は本市のイベント集中の年です。3月に千葉県下第3位の規模のイオン・ショッピングセンターが開業、4月に約900年前から20年に1度開催される東大社・雷神社・豊玉姫神社の三社式年銚子大神幸祭が済み、7月に統合市立高校の新校舎完成・移転、9月末と10月初めに「ゆめ半島千葉国体」が開催されます。

市立病院の再生―でんでんしのぎ(船方伝来の手法)

しかし、私は市民にとっての夢イベントは「市立病院の開業」と確信し、本年5月1日に開業宣言、連休明け5月6日に診療再開にこぎつけました。

平成20年7月7日に前市長が市



たへき地の夕張市ですら病院を廃止しなかった。財政破たんがなく、一応は首都圏の銚子市の市長が、病院を突如休止したことが、公立病院関係者が理解不能の名状し難い恐怖を抱いた理由だと断言されました。

私が2期目の市長に就任したのが、市長(リコールにより3月末失職)不在下で実施された平成21年5月下旬の選挙当日の深夜。6月定例市議会での議論を経て、7月臨時市議会で補正予算が可決され、以下に掲げる専門人集団「銚子市立病院再生準備機構(非法人)」との間

で医師招聘委任契約(3150万円)を締結したのが7月下旬。夏休み後に開始した実働期間は9月から4月までの約8カ月。準備機構は医療法人「再生機構」を組み上げたので、夏ごろに解散の意向です。

準備機構の委員(延べ9人)
木多良輔(大阪回生病院顧問 準備機構代表) / 東谷隆夫(弁護士 副代表) / 大澤一記(弁護士・医師 副代表) / 小林俊規(前長野赤十字病院経営企画室長) / 原田修(前浜松医科大学病院部長) / 川島正英(ジャーナリスト) / 波江野康雄(自衛隊研究家) / 遠藤誠作(北海道大学公共政策学研究所 センター研究員) / 田中肇(企業経営者 事務局長) (敬称略)

病院再生の道のり― 疾風怒涛の出たところ勝負

準備機構は、数カ月間多方面の医療集団の代表者(守秘要請により非開示)と交渉しました。平成21年12月1日に利根川北岸の茨城県神栖市、神栖済生会病院の名誉院長の笠井源吾医師(現在72歳、新設医療法人の理事長・院長が本市の非常勤参与に就任後に、事態は急速に進みました。経過を以下に公開



平成22年5月1日、銚子市立病院の再開セレモニー

します。

- 2月23日 医療法人財団銚子市立病院再生機構(以下、再生機構)の設立総会
- 3月11日 再生機構が法人設立認可申請書を県知事に提出
- 3月24日 市議会が新年度の病院関連予算を可決。同日夜、千葉県医療審議会が認可相当を答申
- 3月31日 千葉県知事が医療法人設立を認可(笠井参与退任)
- 4月5日 再生機構が法人設立登記(笠井理事長就任)
- 4月12日 臨時市議会において

指定管理関連議案を議決

- 5月6日 銚子市立病院診療開始(内科外来のみ)
- 超特急の開業でしたが、資金繰り・医師繰りは、依然難問山積です。開業5年目の単年度黒字(再生機構の事業計画)が目標ですが、設置者銚子市との協働により初めて実現可能でしょう。疾風怒涛の中を銚子地域伝統の「でんでんしのぎ」作戦(自力救済)で正面突破を図ります。
- 捨てるおかみ 拾う御仏あり
開業す 大魚

プロフィール

- ◆ 面積 83・91km²
 - ◆ 人口 7万402人
 - ◆ 世帯数 2万6994世帯
- 〔キャッチフレーズ〕市民と歩むいのちの市政

〔まちの特徴〕関東最東端に位置し、三方を水(利根川、太平洋)に囲まれた自然豊かで気候温暖なまち。醤油醸造と漁業のまちとして発展

〔特産品〕漁獲量連続日本一の銚子漁港で水揚げされる海の幸と水産加工品。キャベツ、銚子メロン、醤油、ぬれせんべい

〔観光〕犬吠埼灯台、屏風ヶ浦、犬吠埼温泉、銚子電鉄、地球の丸く見え



※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。

信頼と協働による「住んでみたいまち」「づくり

はじめに

大月市は、山梨県の東部に位置し、首都東京は東に約75km、県都甲府市は西に35kmの距離にあり、いずれもJR中央本線や中央自動車道、国道20号線などの幹線交通網でつながっています。さらにこれらの交通網と交差する国道139号線や富士山方面に向かう富士急行線などの分岐点に位置し、古くから交通の要衝となっています。

また、全面積の9割近くを山林が占め、豊かな緑や清流など美しい自然環境に恵まれています。また、富士山の北東約30kmに位置している特性を生かし、特に富士山の眺めが美しい山々を「秀麗富嶽十二景」として選定しております。

近年では、本市の広大な森林と富士山の眺望の美しい山岳に、自

然の豊かさや癒やしを求めて、多くの日帰り登山客が訪れていることから、この自然の魅力と立地条件を最大限に活用し、観光をはじめとした地域産業の振興を図っているところであります。

「二駅逸品」による活性化

本市の地形はおおむね三角形であり、その底辺部をJR中央本線が東西に走っています。東京方面から見て、梁川、鳥沢、猿橋、大月、初狩、笹子の「6駅」があり、それぞれが違った魅力と特産品を持っています。

そこで、本市ではこの特徴を生かして躍動する元気なまちづくりのために、「二駅逸品特産品運動」を展開しています。具体的には、食品類、史跡・名所、農林水産物、工芸品、特殊技能者などの分野か

ら、6駅ごとに「逸品」95品目を認定し、広く市内外にPRすることにより、お互いに競い合いつつ連携する中で地域産業の振興を図っております。例えば、本市の西端にある「笹子駅」の逸品には、樹齢1000年を超える、県の天然記念物である「矢立のスキ」の巨木があります。これを題材にして平成20年5月に「杉良太郎」さんが「矢立の杉」の歌を発表されたことにより、「笹子峠」や「矢立のスキ」の名前が全国に知れ渡り、多くの観光客が訪れるようになりました。



樹齢1000年の「矢立のスキ」

木曾の棧と共に日本三奇橋の一つとして知られるこの猿橋の近くに、平成21年度には販売施設を開設し、訪れた観光客に対して逸品の販売に努めているところです。

本年は、逸品や自然、歴史文化的資源などを線でつなぎ合わせ、駅ごとの観光ルートマップを各駅に備え付け、観光客のみならず、それぞれの地域が自分たちの地域の良さを再発見し、自信を持つことにより、新たな活力が生まれ、地域の活性化につながるよう事業展開しております。

地域医療の充実

今般、診療報酬の改定が行われたものの、数次にわたる医療費削減

減に伴う減収、診療材料費などの増大、加えて医療現場での医師および看護師の不足によって、自治体病院を取り巻く経営環境は非常に厳しいものとなっています。本市の市立病院も診療科目の閉鎖、縮小を余儀なくされ、外来患者数および入院患者数の減少から多額の赤字補てんを行ってきました。

市民が安全で安心して暮らすため、地域医療の中核的役割を担う市立病院の経営健全化を最優先課題として、平成20年度に「市立中央病院改革プラン(平成21・23年度)」を策定し、目標達成に向けた取り組みを行っております。

プラン初年度は常勤医師が2名増となったことから、外来患者数および入院患者数も増加しており、おおむね順調なスタートとなりましたが、2年目、3年目の目標達成に向け、さらなる努力を必要としております。

また、昨今の健康志向の高まりを受け、従来、県東部地域に健診機関がなかったことから市立病院の健診機能の特化を図り、同院に健診センターを開設するなどしてきました。平成21年度にこの機能を拡充・整備し、人間ドックや特定健診、特定保健指導、がん検診の健診機能を積極的に充実・強化しました。市民の健康管理・健康増進に大きく寄与するものとして期待しております。

信頼される市政の推進

市民に信頼される市政を推進するため、行政が持つ情報を市民に開示して、市民がどのように考え、何を求めているのかを的確に把握するために、各地域を巡回して、「病院経営の健全化」や「財政の健全化」など市政の重要課題をテーマに、市民の声を聞く「地区対話」を平成



大月市から望む富士山

20年度から開催しております。

また、「地区対話」に参加できない市民の意見も幅広くくみ上げるために、平成21年度から始めた「市長への手紙」により、市政への意見や提言をいただいております。

さらに本年度は、各地域への出張市長室も企画しており、こうした活動を通して、少しずつではありますが、市民が行政に関心を持っ

てくださり、より積極的に「まちづくり」に参画していただくとする機運の高まりを感じております。

財政が厳しい時代であるからこそ、市民の声に耳を傾け、今後とも信頼される市政の推進に向けて、市民の目線に立った行政運営を進め、「住んでみたいまち」「づくりの実現に努めてまいりますと考えています。

プロフィール

- ◆ 面積 280・30km
- ◆ 人口 2万8895人
- ◆ 世帯数 1万729世帯

〔将来都市像〕 郷土に愛着と誇りを持ち、豊かな自然の恵みを生かし、一人ひとりにやさしく、安全で安心して、健康で住み続けることのできる 活力のあるまち

〔まちの特徴〕 首都圏から約1時間の距離に位置し、JR中央本線や中央自動車道、国道20号線などの幹線交通網でつながり、豊かな緑や清流など美しい自然環境に恵まれ、富士山



大月市長 石井由己雄



の眺めが日本一素晴らしいまち
〔特産品〕 おつけだんご、笹子餅、厚焼せんべい、猿橋まんじゅう、ウコン、大月かがり火味噌、甲斐絹
〔観光〕 名勝猿橋、矢立のスキ、岩殿山、猿橋近隣公園、桂川ウエルネスパーク、大月エコの里、酒遊館
〔イベント〕 かがり火市民祭り、大月さくら祭り、あじさい祭り、秀麗富嶽十二景写真コンテスト、大月市駅伝競走大会

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。

小さくてもキラリと光るまち藤井寺

はじめに

藤井寺市は、大阪平野の南東部に位置した都市です。地理的には、市の北部を大和川、東部を石川が流れ、両河川は北東部で合流しているほか、東に金剛、二上、生駒の山並みを望んでいます。市内には、西国三十三カ所五番札所である葛井寺、菅原道真公ゆかりの道明寺天満宮や道明寺など、国宝を所蔵する寺や神社をはじめ、貴重な文化遺産が数多く残されています。また、津堂城山古墳や国府遺跡などの国指定史跡を有し、埋蔵文化財包蔵地が地域の約7割に達しています。

地域の大部分は平坦地で、市域面積は大阪府下の市では最も小さいものの、交通が発達した利便性の高いまちです。鉄道は、市内に

藤井寺駅、土師ノ里駅、道明寺駅の3駅があり、大阪都心部への所要時間はおおむね13分です。道路面では、市中心部に西名阪自動車道の藤井寺インターチェンジがあり、阪神高速道路や近畿自動車道、阪和自動車道に通じています。こうした地理的条件から、昭和40年代の人口急増期に都市化が進み、現在は、豊富な歴史的遺産と調和した住宅都市となっています。

現在の市民病院については、地域医療の核となっておりですが、厳しい財政状況下にあつて新たな将来負担を増やさないと考えながら、新築移転計画を中止し、耐震補強工事と併せ、医療環境面の改善や新たな医療ニーズへの対応を

市民病院の整備

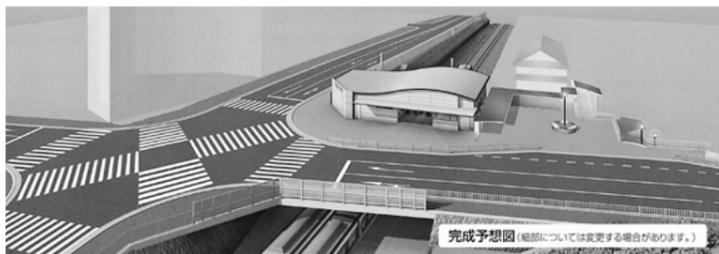
点として、商工会が設置したものです。藤井寺駅周辺は、観光客が通過する重要なポイントであることから、「ゆめぶらざ」内に観光案内所を設置し、観光情報を発信しています。

「キラリと光るまち」を目指すためには、まちを活性化することが必要であると感じています。そのため、産業や観光の振興を図るとともに、駅周辺地域の整備により、人が集う、魅力あるまちづくりを進めています。

活気あるまちづくり

まず、駅周辺の活性化と駅のバリアフリー化を図るため、土師ノ里駅前広場の整備、道明寺駅へのエレベーター設置、藤井寺駅周辺

地区におけるまちづくりの検討など、市内にある3駅とその周辺について整備を進めています。また、商業と観光の振興についても重点施策として取り組んでいきます。藤井寺まちかど情報館「ゆめぶらざ」は、物産、歴史、文化といったさまざまな地域情報の発信と地域商店街活性化の拠



生まれ変わる近鉄「土師ノ里駅」周辺 (イメージ)

点として、商工会が設置したものです。藤井寺駅周辺は、観光客が通過する重要なポイントであることから、「ゆめぶらざ」内に観光案内所を設置し、観光情報を発信しています。

教育・子育て環境の充実

本市では、従来から市民の文化活動が盛んに行われ、まちづくりを進める上で、大きな特色の一つとなつていきます。豊かな歴史文化遺産を生かした施策や、特色ある教育、確かな学力をはぐくむための学習指導の取り組みを進めるとともに、学校施設の耐震化をはじめとする教育環境の整備を進めています。

それとともに、次世代を担う子どもたちの健やかな成長を願い、安心して子育てができるまちづくりを行っていく必要があるとの観点から、親の不安や悩みを解消し、ゆとりと愛情を持って子育てに臨めるように、家庭の養育を支援する、多様できめ細かな取り組みを行っています。中でも、乳幼児などの医療費など助成事業については、小学校就学前までのお子さんについては、入院分・通院分の医

図るため、平成21年より増築棟の工事に着手致しました。増築棟はこの春から利用可能で、全体の施設整備も平成23年3月末の完成を予定しています。この改修に併せて医療機器の更新を進めており、住民の皆さまが安心して受診できる患者さま中心の医療を目指しています。

市民サービスの向上

少子高齢化や地方への権限移譲の進展など、社会経済状況や市民ニーズの変化に対応し、将来にわたって持続的発展が可能なまちづくりを目指した市政運営を図るためには、人材の育成が最も重要な要素であると考えています。人材育成の一環として平成20年度から、「藤井寺改革・創造チーム

療費を助成しており、小学校修了までのお子さんについては、入院分の医療費助成を行っています。

本市には、豊かな歴史的遺産が存在します。とりわけ、古市古墳群については、世界遺産登録準備推進室を設置し、世界遺産遺産への登録を目指す取り組みを進めています。平成19年9月、大阪府、堺市、羽曳野市と共同で古市

古市古墳群の世界文化遺産登録に向けて

古墳群(藤井寺市・羽曳野市)と百舌鳥古墳群(堺市)の世界遺産暫定一覧表記載を文化庁へ提案し、世界遺産暫定一覧表への記載が適当と評価されました。現在、暫定リスト登録に向けた条件整備を進めているところです。

プロフィール

- ◆ 面積 8・89 km²
- ◆ 人口 6万6150人
- ◆ 世帯数 2万7420世帯

〔将来都市像〕安全・安心と歴史を未来に引き継ぐまち藤井寺

〔まちの特徴〕コンパクトな市域に、歴史・文化遺産の集積があり、交通の発達した利便性の高い住宅都市

〔特産品〕道明寺糰、イチジク、地酒



藤井寺市長 國下和男



(松花鶴・富士正)、小山団扇
〔観光〕アイセルシユラ ホール、葛井寺、辛國神社、道明寺天満宮、道明寺、津堂城山古墳、野中宮山古墳、伴林氏神社
〔イベント〕千日まいり、初天神うそかえ祭、梅まつり、しゅらまつり(藤井寺市民まつり)

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。



地域情報の発信と商店街活性化の拠点「ゆめぶらざ」

すべての人たちが住んで良かったと 実感できる「ふるさと筑後」を目指して

はじめに

筑後市は、福岡県南部の筑後平野の中央に位置する田園都市です。福岡市からJR鹿児島本線を利用すると約40分、車で九州自動車道(八女インターチェンジ)を利用すると約1時間の距離にあります。温暖な気候と肥沃な土地、恵まれた水を利用して、古くから米、麦、イ草、ナシ、ブドウ、八女茶をはじめとする農業が盛んに行われてきました。また、副業として始まった綿織物も、緋をはじめとして市を代表する特産品となり、広くその名が知られています。

「ちっこい」を元気に!

私は平成21年12月に筑後市長に就任しましたが、それまでの2期8年、助役・副市長として筑後市政に携わってきた中で、市民の間に、まちづくりや地域づくりに主体的に参加しようとする人たちが増えてきていることを肌で感じていました。例えば、市内の中でも少子高齢化が進んでいる下妻小学校区や古島小学校区では、地域の皆さんによる福祉バスが運行され、特に下妻小学校区のみどり号は、

平成17年度地域づくり総務大臣表彰を受賞しました。また、子育て支援拠点施設「おひさまハウス」では、保護者の皆さんが事業の企画運営に参画しているほか、朝夕の子どもたちの登下校の見守り活動など、市民の皆さんの地域参画がさまざまな場面で盛んになってきました。

私は市長に就任するにあたり、交通の利便性の高さや平坦で豊かな田園地帯であることに加えて、市民の間に、行政との協働の機運が高まっていることなどの恵まれた条件を生かして、さらに元気のある筑後市づくりに取り組んでいくことを訴えました。

一方で、市民の皆さんからは、行政との距離を近づけてほしいとの声が多く寄せられ、就任後直ちに、職員に対して、できるだけ現場にて、変化の激しい医療行政に柔軟に対応できるよう、平成23年度から独立行政法人へ移行するための準備を進めています。

このように行財政運営の分野では、さらなる効率化を進めながら、市民の健康づくりや資源循環型社会の構築へ向けた取り組みなどについても推進を図り、市民の皆さんとの協働により、「魅力と元気いっぱい筑後市」を目指していきたいと考えています。

本市では、平成23年3月の九州新幹線全線開通に併せ、筑後船小屋駅が営業します。筑後船小屋駅は県内最大の県営筑後広域公園の



全国初の「公園の中の駅」九州新幹線「筑後船小屋駅」

市街地はJR羽犬塚駅と国道209号、国道442号沿線を中心に形成されており、南部には八女郡の山間部を源とする矢部川の清流が流れています。矢部川河畔

中にあり、全国初の「公園の中の駅」として、さらに矢部川流域における観光の足場として、近隣地域からも大きく期待されています。

このため本市では、駅周辺整備やアクセス道路の整備を急ピッチで進めています。また県では、県営筑後広域公園内に農産物などを販売する施設の整備を進めていますが、これに併せ、市では、温泉入浴施設と足湯を整備する事業に取り組み、かつてにぎわいを見せた船小屋温泉地区の再活性を図る

こととしています。また、九州新幹線の全線開通により、博多までの時間距離が20分程度に短縮されることから、福岡都市圏への通勤者を対象に、定住人口の増加も見込まれます。このため今後は、ゆとりある空間の中で生活できる環境を整備する必要があると考えています。

このほか本市は、筑後船小屋駅のほかに、九州新幹線工事に伴い新しい駅舎がリニューアルオープンした羽犬塚駅や西牟田駅を有しており、これら3つの駅を核として、活力のあるまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

行財政運営の効率化と 市民福祉の向上

本市においても、景気低迷による税収の落ち込みは厳しく、本年は、第5次行政改革大綱と財政健全化計画の作成に着手します。また庁内の組織機構改革を行うとともに、平成23年度から女性副市長を登用し、女性ならではの視点を市政全般に生かしてもらうことを目指します。このほか、現在、地方公営企業法の一部適用を受けて運営している筑後市立病院につい

プロフィール

- ◆ 面積 41・85 km²
- ◆ 人口 4万8798人
- ◆ 世帯数 1万7070世帯

〔将来都市像〕 緑に恵まれ、活力と笑顔あふれる協働のまち 筑後市

〔まちの特徴〕 矢部川流域の肥沃な大地や温暖な気候に恵まれ、また交通の利便性も高い、バランスの取れた緑豊かな田園都市

〔特産品〕 イチゴ、ナス、ナシ、ブドウ、



筑後市長 中村征一



茶、久留米餅、赤坂人形、花ござ
〔観光〕 船小屋鉦泉場、船小屋温泉郷、水田天満宮、恋木神社、羽犬伝説と羽犬の塚
〔イベント〕 熊野神社鬼の修正会、久富の盆綱曳き、水田天満宮千燈明祭、水田天満宮稚児風流、竈神社秋季大祭(きせる祭)



地獄の釜番に扮した子どもたちが練り歩く奇祭「久富の盆綱曳き」



約600年の伝統がある「水田天満宮稚児風流」

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。